

各医科大学長
各大学大学院医学系研究科長 殿
各大学医学部長
各関係機関の長

神戸大学医学域長
神戸大学大学院医学研究科長
村上卓道
(公印省略)

病理学講座分子病理学分野の教授候補者の公募について (依頼)

謹啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、病理学講座分子病理学分野教授候補者の公募を行うことになりました。

つきましては、御多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学並びに関係機関等に適任者がおられましたら、下記により御推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、採用は、令和6年8月1日の予定であることを申し添えます。

謹言

記

1. 職 名 教授

2. 選考方針 本研究科では、病理学講座 分子病理学分野を担当する教授を募集する。病理学講座の基幹の一つを担う本分野においては、分子病理学における深い学識を活かし、病的形態変化と分子・機能異常を結びつけることのできる国際的に卓越した水準の分子病理学的研究が求められる。

近年の分子病理学研究では、疾患の分子学的病因の解明から創薬への継承など、多岐にわたる展開が求められている。そのため、本学病理学講座において、より高度な病理診断学・分子病理学を発展させてゆくためには、前者を担う病理診断学分野とともに、分子病理学的最先端研究を担う人材を分子病理学分野に配置し、両者の緊密な連携体制を構築する必要がある。本分子病理学分野では、優れた医師の養成のみならず、旺盛な探求心と創造力を有する科学者としての視点を持ち、グローバルに活躍できる医師および次世代を担う優れた医学・生命科学研究者の育成を行う。研究面においては、最新の医学・生命科学的手法を用いて疾病の病因・病態を解明する分子病理学研究を展開する。卓越した分子基盤研究を推進して研究の魅力を若手へと伝達し、次世代の分子病理医の育成を担う高い指導力と求心力、優れた見識と人格を持つ人材を求める。

本分野は、学士課程においては病理診断学分野と分担し「病理学」を担当するとともに、修士課程・博士課程の講義・実習を担当し、その教育に熱意を持ってあたることが求められる。

3. 提出書類

(1) 履歴書 (別紙様式) 1部

(2) 業績目録 (別紙様式) 1部

(原著論文のうち、主要なもの10編に○印を付してください。)

- (3) 主要研究業績の概要（別紙様式）…………… 1部
(4) 教育，研究に対する実績と抱負 …………… 1部
（それぞれ2000字程度）
(5) 論文別刷…………… 1部
（業績目録に○印を付したものとします。）
(6) 推薦書（別紙様式を参考）…………… 1部

4. 提出期限 令和6年 3月15日（金）（必着）

5. 提出先 〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1

神戸大学医学域長 村上卓道 宛

*封筒の表に、「病理学講座分子病理学分野教授候補者応募書類在中」と朱書して，書留で郵送願います。

6. 問い合わせ先 神戸大学医学部総務課人事係

TEL 078-382-5025

ホームページアドレス（所定の様式等ダウンロード可）

https://www.med.kobe-u.ac.jp/recruit/faculty/patho_240208.html

※ 本学では，教授に決定した方の氏名，学歴，職歴及び業績目録について，本学のホームページ上に，採用日から6か月間公開させていただきますことをあらかじめ御了承願います。

※ 本学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性研究者の積極的な応募を歓迎し，業績および資格等に係る評価が同等である場合には，女性を優先的に採用します。